

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域とのつきあい 【外部評価 次のステップに向けて期待したい内容より】 法人は認知症予防の専門性をもって地域に貢献している。施設はその環境を活用し、次代を担う若者たちと世代間で交流するなどの、一歩先んじた取り組みが期待される。	静岡県の社会福祉協議会を通じた教職課程の大学生や福祉学部の大学生・専門学校生等の研修受入等を行っているが、それ以上若い年代(幼稚園、小、中、高校等)との交流はほとんどない。そのため、その世代との積極的に交流を行っていききたい。	施設から近隣地域の教育機関等に交流の相談をしたい。また、一度だけではなく、今後、定期的にこのような活動を続けていけるように年間で計画的に予定していききたい。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。